

2020年8月11日

道府県卓球協会（連盟）各位

一般社団法人東京都卓球連盟  
会長 小川 敏夫  
理事長 山本 昇治

「TOKYO OPEN 2021 第73回東京卓球選手権大会」  
開催中止について（ご連絡）

平素は当連盟の事業にご支援ご協力賜り、誠にありがとうございます。

この度は、新型コロナウイルス感染症拡大で事業運営に支障をきたしておられること、ご察し申し上げます。

本連盟も皆さまと同様に大会の運営は厳しい状況が続いており、規模を縮小しての開催を思案いたしました。誠に残念ですが、昨年度に続き「TOKYO OPEN 2021 第73回東京卓球選手権大会」の開催は中止とさせていただきますことをご連絡いたします。

中止の理由としては、第一に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響がございます。大会スタッフを増やし、感染防止対策を徹底して万全に対応しても、全国から東京にお集まりの選手・関係者、迎えるスタッフの安心・安全を確保することが難しいと判断いたしました。

第二に、会場である東京体育館の照明の問題がございます。オリンピックの延期により、2021年3月の大会についても2020東京オリンピック・パラリンピック仕様のままで使用することになります。現状の照明では、フロア全体に平均的な明るさが行き届かず、コートによってはまともに照明が目に入り、公平性に欠けることがわかりました。残念ですが、例年のようにプレー出来る環境ではありませんでした。

歴史あるこの大会、数多く著名選手を輩出している大会の主催者として、全国から参加される選手にこのような環境で試合をしてもらうのは、大変失礼に当たると判断し、大変ご迷惑をおかけしますが、今年度も中止とさせていただきました。事情をご賢察の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、全国各地で卓球大会が開催できるよう切に願っております。